# Nintendo Switch 右側ジョイコン センサーレールの交換

Nintendo Switchゲームコンソールの、破損した右側ジョイコン...

作成者: Craig Lloyd



## はじめに

Nintendo Switchゲームコンソールの、破損した右側ジョイコン センサーレールを交換するための修理ガイドです。

SwitchはJISネジを使用していますが、急なときはプラスドライバーでも対応できます。iFixitのプラスビットはJIS規格のネジと相互互換性があるように設計されているので、ネジを剥がさないように十分注意してください

**ご注意:** シールドプレートを取り外す際には、プレートとヒートシンク間のサーマルコンパウンドを交換する必要があります。通常の放熱グリスは大きな隙間を埋めるようには設計されていないので、最も近い代替品としてK5 Pro粘着性サーマルペーストを使用してください。

**ご注意:**この修理ガイドと弊社が販売するパーツは2017年に発売されたオリジナルのNintendo Switchモデルと互換性があります。モデル番号はHAC-001とHAC-001(-1)です。

---

**ツール:**

- Tri-point Y00 Screwdriver (1)
- JIS Driver Set (1)
- Tweezers (1)
- Spudger (1)
- Microfiber Cleaning Cloths (1)
- イソプロピルアルコール (1)
- K5-PRO Viscous Thermal Paste (1)

**部品:**

- Nintendo Switch Right Joy-Con Sensor Rail (1)

---

## 手順 1 — Joy Conコントローラーのロッキングタブを外します





ⓘ 作業を始める前に、デバイスの電源が切れているか必ず確認してください。

- Joy Conコントローラーの裏面上の小さな丸いボタンを押します。
- ボタンを押しながら、コントローラーを上側に向けてスライドします。

## 手順 2 — Joy Conコントローラーを外します





- Joy Conをスライドして、コンソールから完全に外します。

ⓘ 反対側のJoy Conにも同じ作業を繰り返してください。

## 手順 3 — リアパネル上のネジを外します




- Y00 ドライバーを使って、リアパネルを固定している長さ6.3mmネジを4本外します。

この修理では、各ネジの装着位置をメモ書きしてください。再組み立ての際は、正しい位置に戻してください。

## 手順 4 — 上部と下部側面のネジを外します。





- JIS000ドライバーを使って、リアパネルを固定している次のネジを外します。
- デバイスの上部側面の長さ2.5 mmネジー1本
- デバイス下部側面の長さ2.5 mmネジー2本
- このような堅いネジが潰れないようにするためには、下向きにしっかりと力を入れ、ゆっくりと回してください。もしくは別のJIS 000またはPH 000ドライバを試してみてください。

## 手順 5





- JIS 000ドライバーまたはiFixit公式のPH 000ドライバーを使用して、本体側面の3.8mmセンターネジ2本（左右各1本）を外します。

## 手順 6






- 指でデバイスの裏面のキックスタンドを持ち上げます。

ⓘ microSDカードスロットのmicroSDカードが入っている場合は、次の作業に移る前に取り出してください。

## 手順 7



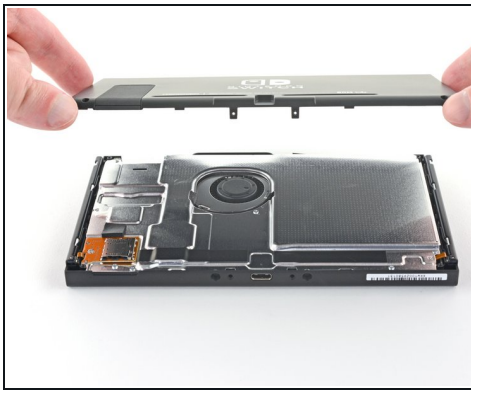

- JIS 000ドライバーまたはiFixit公式のPH 000ドライバーを使用して、キックスタンドウェルの1.6mmネジを取り外します。
- キックスタンドを閉じます。

## 手順 8







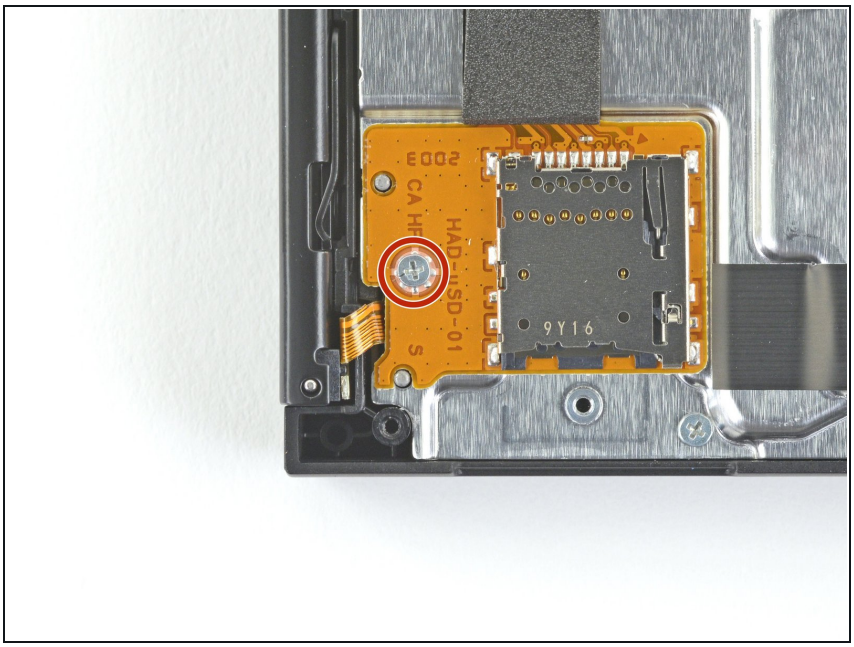


- リアパネルをデバイス下部から持ち上げて、取り出します。

ⓘ ゲームカードカートリッジのフラップは、プラスチックシェルの半分に取り付けられているため、リアパネルを閉じた状態では完全に持ち上げることができません。

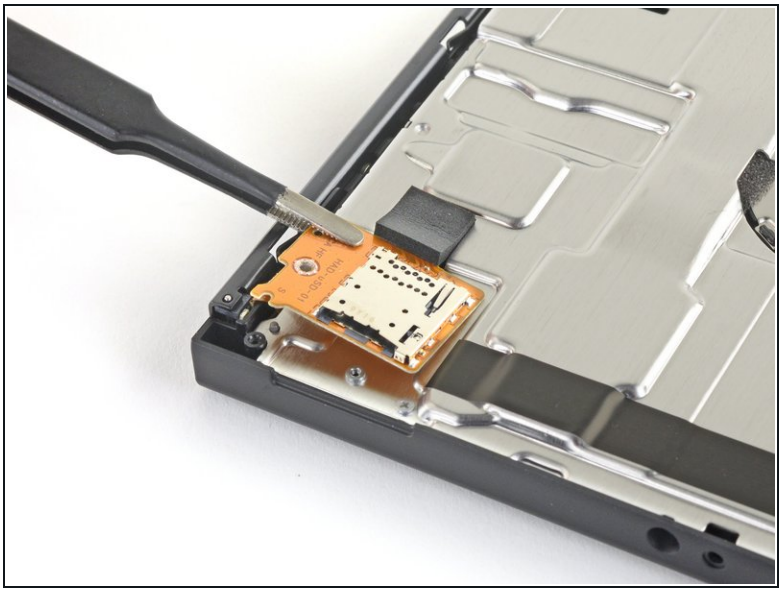
- リアパネルを本体底面から持ち上げて、取り外します。

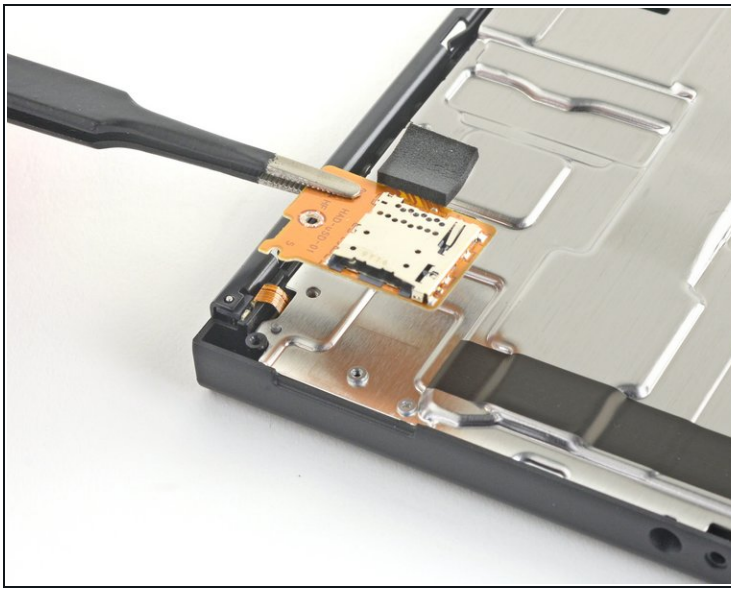
## 手順 9 — microSDカードリーダーを取り出します



- JIS 000ドライバーもしくはiFixitドライバーPH000を使って、デバイス本体にmicro SDカードリーダーを固定している、長さ3.1mm プラスネジを1本外します。

## 手順 10

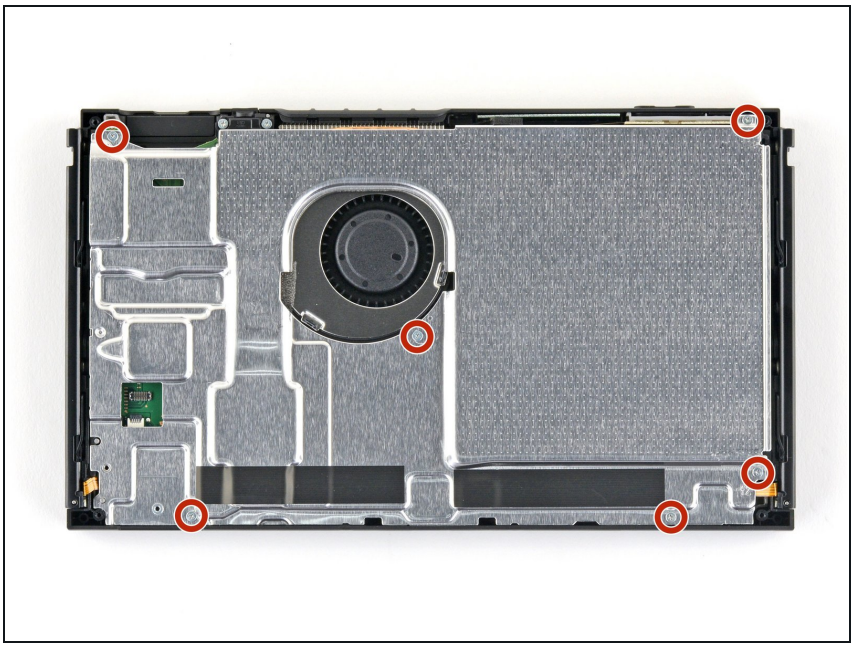




- 指やピンセットを使って、microSDカードリーダーの接続を外してデバイスから取り出します。

再組み立て作業では、フォームパッド下のプレスコネクタがマザーボードにしっかりと装着されているか確認してください。カードリーダーを再インストールする前に、フォームパッドを外しておくと便利です。

## 手順 11 — シールドプレートを外します



- JIS 000ドライバーもしくはiFixitドライバーPH000を使って、デバイスにシールドプレートを固定している長さ3mmネジを6本外します。

## 手順 12

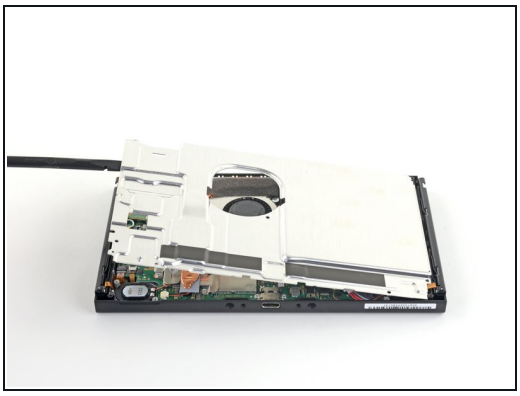
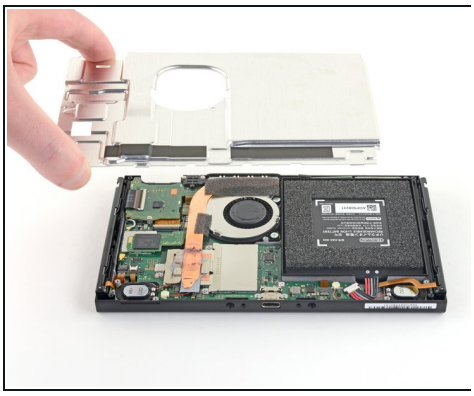




- 指先もしくはピンセットを使って、ファンの排気ポート付近のデバイス上部端のフォームを剥がします。

⚠ フォームが簡単に剥がれない場合は、無理に剥がそうとすると破れてしまう可能性があります。慎重に場所を変えながら剥がしてください。

## 手順 13

- デバイスの端に沿ってシールドプレートの下にスパッジャーを挿入します。
- こじ上げてシールドプレートを持ち上げ、デバイスから取り外します。

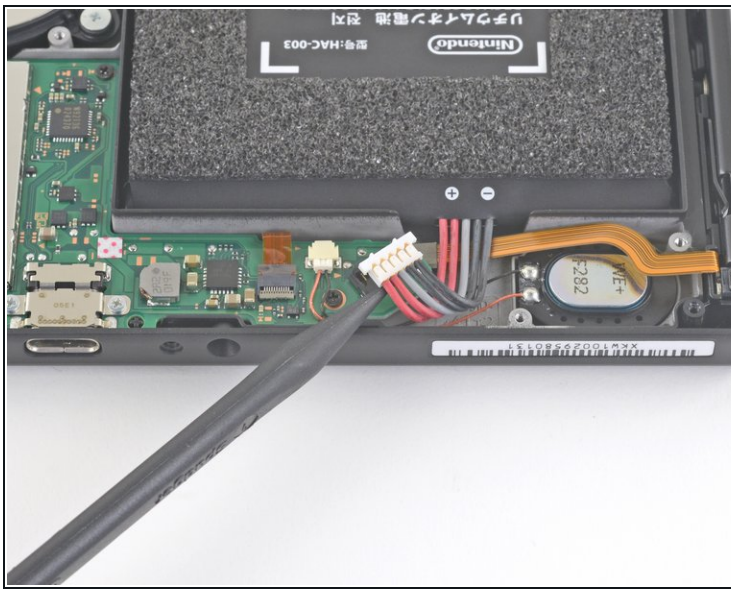
ⓘ 作業で抵抗感を感じることがあります。シールドプレートはヒートシンクに放熱グリスで軽く装着されているため、問題ありません。

ⓘ ピンク色の厚い放熱グリスが、シールドプレートとその下のコッパー製ヒートシンクの間の隙間を埋めています。これによりSwitchのオーバーヒートを防ぐことができます。

- ピンクの放熱グリスは、注意すれば再利用できます。グリスを良い状態に保ち、再組み立ての際にヒートシンクとシールドの間にしっかりと接触すさせてください。
- 交換が必要な場合は、放熱グリスの塗布ガイドを参照して古いサーマルコンパウンドを取り除き、再組立時にK5 Proなどの適切なコンパウンドに交換します。

## 手順 14 — バッテリーの接続を外します





- スパッジャーのポイントエンドを使って、バッテリーの接続を上向きに持ち上げて、マザーボードから外します。

## 手順 15 — 右側ジョイコン センサーレールを取り出します

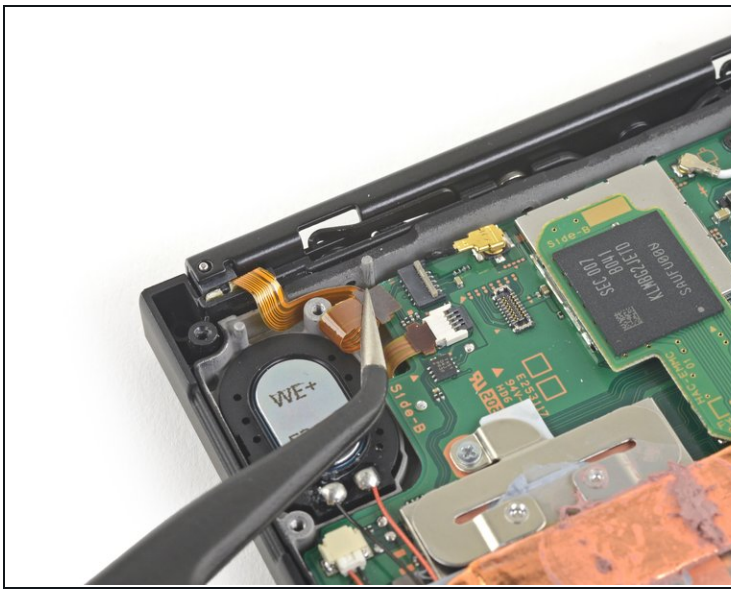




- スパッジャー、開口ツール、指先を使って、ジョイコンレールデータケーブルのZIFコネクタに付いている、小型でヒンジの付いたロッキングフラップを持ち上げます。

## 手順 16





- ピンセットを使って、ジョイコンレールデータケーブルをマザーボード上のコネクタからスライドして取り出します。

## 手順 17

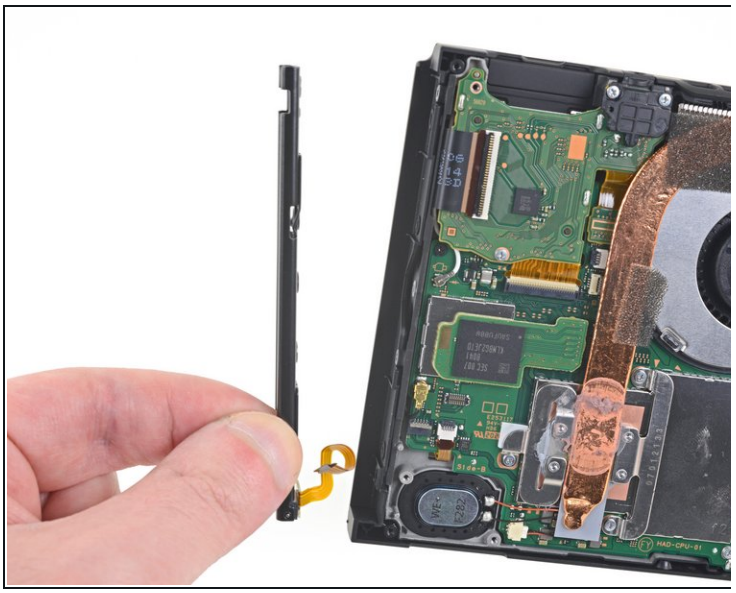


- JIS 000ドライバーもしくは iFixit PH000ドライバーを使って、右側ジョイコン レールをデバイスのフレームに固定している、長さ3.7mmネジを4本外します。

⚠ これらのネジは取り出しが難しいためご注意ください。 ネジ頭を潰してしまうことがあるため、しっかりと下向きの力を加えて、ゆっくりと慎重に回してください。ネジが上手く外れない場合は、違うドライバーに変えてください。

## 手順 18





- 右側ジョイコンセンサーレールを取り出します。

⚠ レールのデータケーブルを取り外す際に、デバイスフレームに引っ掛からないように注意してください。

---

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

**このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。**

e-wasteを処理する場合は、認可済みリサイクルセンターR2を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？ベーシックなトラブルシューティングのページを参照するか、このモデルのアンサーコミュニティに尋ねてみましょう。